

## デジタル・スマートシティの取組状況について

### 1 今年度の事業スケジュール

令和元年10月に「デジタルファースト宣言」を行い、令和2年4月1日にデジタル・スマートシティ推進事業本部を立ち上げるとともに、「浜松市デジタル・スマートシティ官民連携プラットフォーム」や「浜松市モビリティサービス推進コンソーシアム」を設立し、官民連携による課題解決型のまちづくりに取り組んでいます。

今年度は、「デジタル・スマートシティ構想」や「浜松版 MaaS 構想」の策定を進めるとともに、“デジタル・スマートシティ浜松”の実現に向けた官民連携による取り組みを進めています。

事業全体のスケジュールと以下の2つの取組についてご報告します。

### 2 取組内容

#### (1) 「浜松 ORI-Project」の採択プロジェクトについて

“デジタル・スマートシティ浜松”の実現に向けた取組として、市内をフィールドとし、データ連携基盤を活用した実証実験プロジェクト「浜松 ORI-Project」を開始しました。

約2か月の応募期間を経て、全国から19件のプロジェクトの提案があり、審査の結果8件のプロジェクトが採択されました。令和3年1月までの約6ヵ月間、実証実験を行っていきます。

浜松 Ori-Project の実施を通じ、データ連携基盤に関する理解を深めるとともに、データ連携基盤を活用した新たなアプリケーションやサービスの創出を目指します。

#### (2) 「春野医療 MaaS プロジェクト」の採択について

中山間地域の医療サービスの環境整備に向け、春野地域においてオンライン診療等の実証実験を行う「春野医療 MaaS プロジェクト」が、経済産業省の「地域新 MaaS 創出推進事業」の採択を受けました(7月31日付)。

同プロジェクトでは、①移動診療車を用いたオンライン診療②オンライン服薬指導及び薬剤配送の検証を行う予定です。

# デジタル・スマートシティの 取組状況について

Digital Smart City HAMAMATSU

令和2年8月26日



# 1. 事業スケジュール

項目		2020年度											
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
デジタル・スマートシティ	デジスマ構想策定	デジタル・スマートシティ構想の策定											
	庁内連携	4/28 ★第1回本部会議				8/3 ★第1回WG	★第2回WG		★第3回WG			★第2回本部会議	★第4回WG
	官民連携プラットフォーム		5/14 ●第1回運営委員会		7/17 ●第2回運営委員会		9/2 ●第3回運営委員会			●第4回運営委員会			●第5回運営委員会
	データ連携基盤実証実験		実証実験募集		実証実験							成果発表会●	
	デジスマ推進マンス				冠事業募集					マンス			
	フォーラム							参加者募集		●官民連携フォーラム(6/11から延期)			
	MaaS構想策定	MaaS構想の策定											
	モビリティサービス推進コンソーシアム		MaaS関連の民間プロジェクトの促進										
デジタル・ガバメント	AI・RPA等活用促進PT	デジタル×コロナ対応調整		6/26 ●第1回PT	●第2回PT	●第3回PT	●第4回PT	●第5回PT					
	電子申請推進(LINEを使った住民票の申請)		庁内外調整			開発			実証実験				
デジタル・マーケティング	デジマケ戦略策定	デジタル・マーケティング戦略の策定											
	庁内研修					9/28 ★人材育成研修							

# 2. 浜松ORI-Projectの概要 – 1

## ■ プロジェクト名称

略称：浜松ORIプロジェクト  
 (Hamamatsu Open Regional Innovation Project)  
 \*ORIと織(おり)をかけ、遠州織物をはじめとした繊維の街・浜松で、糸を紡ぐように官民が連携し新たなイノベーションを起こすことを目指す  
 正式：“デジタル・スマートシティ浜松”  
 データ連携基盤を活用した実証実験  
 募集プロジェクト

## ■ プロジェクトの目的

- データ連携基盤に関する理解促進
- データ連携基盤やデータを活用したアプリケーションやサービスの創出

## ■ 実施体制

- <主催>  
 浜松市、浜松市デジタル・スマートシティ官民連携プラットフォーム
- <協力>
- プラチナスポンサー  
 日本電気(株)：Fiware(実証環境)の提供  
 ソフトバンク(株)：ネットワーク回線及びモジュールの提供
  - ゴールドスポンサー  
 (株)NTTドコモ：ネットワーク回線の提供

## ■ 全体スケジュール



## 2. 浜松ORI-Projectの概要 – 2

- ORI-Projectでは「複数分野の連携」「COVID-19対策」の2テーマに関するプロジェクトを推奨。
- 2か月弱の応募期間を経て、19件の提案プロジェクトから、8件のプロジェクトを採択。

### 採択プロジェクト一覧（※テーマ別、50音順）

テーマ	法人名・団体名	代表者氏名	所在地 (都道府県)	所在地	実証実験プロジェクト名称（概略）
複数分野の連携	株式会社クラ・ゼミ	倉橋 徒夢	静岡県	浜松市	<b>きらりサポート・プロジェクト</b> (クラ・ゼミ支援のオープンデータ化、及び新たな遠隔支援の検証)
複数分野の連携	静岡大学	木谷 友哉	静岡県	浜松市	<b>高精度衛星測位を用いた市土保全モニタリング</b> (特徴的な地点の地殻や水面の精密な変化をリアルタイム観測し、防災等のために役立てられるデータを取得し活用する基盤の構築)
複数分野の連携	株式会社スマートバリュー	渋谷 順	大阪府	大阪市	<b>ORI-Projectデータビジュアライズ実証</b> (FIWARE上に集約されるデータの利活用として、データを可視化し、市民へ向けた有意義なスマートシティプロジェクトであることを示す)
複数分野の連携	パイフोटニクス株式会社	池田 貴裕	静岡県	浜松市	<b>光と画像データを活用した中心市街地におけるムクドリ被害対策</b> (ムクドリの群れにLED光を投射することで刺激を与え、目的地まで誘導するとともに、その際の動きを画像解析して行動特性を検証する)
複数分野の連携	梅林寺企画	川村 値雅子	静岡県	静岡市	<b>児童・高齢者への支援ネットワークサービス（こども食堂連携・相互情報提供）</b> (児童・高齢者の孤立化の解消として、食品・医薬品等物的支援の促進を図るため、オープンデータを利用する)
COVID-19対策	個人(浜松医科大学所属)	鈴木 哲朗	静岡県	浜松市	<b>ウイルス感染の社会実験的シミュレーション</b> (ウイルス伝搬等感染の広がりを、実験参加者各人が持つスマホやパソコン等デバイス端末間のシグナル送受信を指標として測定する)
COVID-19対策	株式会社セールスフォース・ドットコム	小出 伸一	東京都	千代田区	<b>避難所におけるCOVID-19感染防止対策の実証</b> (アプリを活用し、感染症対策に配慮した避難所開設通知等COVID-19対策と災害対策の両立を目指す)
その他	株式会社オサシ・テクノス	矢野 真妃	東京都	港区	<b>冠水エリア予測システム</b> (水位を計測できるセンサーを使用し、その地点の水位から付近一帯の冠水状況を予測し、地理情報システム上に表示する)

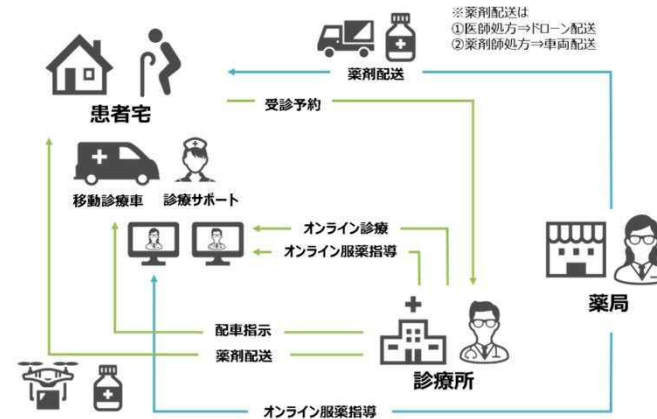
## 経済産業省の「地域新MaaS創出推進事業」として採択（R2.7.31）

### （1）実証実験の概要

- ① 移動診療車を用いたオンライン診療
- ② オンライン服薬指導及び薬剤搬送

### 実証実験イメージ

（1）オンライン診療（2）オンライン服薬指導（3）薬剤配送



### （2）実施体制

代表団体 浜松市

参加団体 (株)杏林堂薬局、仁成堂小澤医院、(株)ソフトバンク  
トラジェクトリー(株)、(株)博報堂、(一社)磐周医師会、  
浜松市モビリティサービス推進コンソーシアム、  
モネ・テクノロジーズ(株) ※50音順

### （3）スケジュール

令和2年10月～12月 実証実験

令和3年1月～2月 実証実験取りまとめ、報告書作成